



週報



国際ロータリー会長

ステファニー A. アーチック

会長 伊東眞知子 第2720地区ガバナー

幹事 石橋 春明 三村 彰吾

大分第4Gガバナー補佐

佐藤 憲幸

地区スローガン

寛容な心で、ロータリーの未来、そして若者の未来を考えよう。



大分城西ロータリークラブ

クラブスローガン「クラブを愛しましょう！ ー共に 親睦と奉仕をー」

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

出席報告	3月 26日					例会日	水曜日 12:30～13:30		編集担当	4月	寺崎直史
	会員総数	出席者数	出席率	ゲスト	ビジター	例会場	ホテル日航大分アジスタワ			5月	中村智美
	29 名	21 名	72.41 %	2 名	0 名	ホームページ	http://oitajosairotaryclub.com			6月	吉岡尚美
事務局 〒870-0021 大分市府内町トキハ会館4階 TEL 097-532-0611 FAX 097-532-8386 Eメール oitajosairc@mist.ocn.ne.jp											

2024-2025	第26回例会	4月2日	No.1587	環境月間
◆本日のプログラム（4月2日）			◆今後の例会予定	
	12:30	点鐘	●4月9日	4/11（金）に例会変更
		国歌斉唱「君が代」	●4月11日（金）	創立35周年記念例会
		ロータリーソング「奉仕の理想」	時間：18時30分～ 会場：大分モノリス	
		ゲスト・ビジターの紹介	●4月16日	社会奉仕出前セミナー
		会長の時間	●4月23日	青少年奉仕出前セミナー
		出席報告及び幹事報告	●4月30日	定款第7条第1節に基づき例会取りやめ
		ロータリー情報	●5月7日	定款第7条第1節に基づき例会取りやめ
		委員会報告	●5月14日	クラブ協議会②今年度を振り返って
		スマイルボックス		
	13:00	会員卓話		
		二宮浩司会員		
		中村智美会員		
		岩田和久会員		
			●職業奉仕3分スピーチ	
			本日はありません。	
			(4/16) 眞上会員 (4/23) 衛藤会員	

◆今週のお祝い（4月2日）			
●創立記念日			
	寺崎直史会員	寺崎法律事務所	H29年4月3日

◆ゲスト・ビジターの紹介（3月26日）			
●ゲスト	地区職業奉仕委員会	坂本 肇 委員長	
	〃	村田 武 委員	
●ビジター	ナシ		

◆幹事報告（3月26日） 幹事 石橋春明			
	・RLI（ロータリーリーダーシップ研究会）卒後コース開催のご案内を回覧しております。参加希望者は名前のご記入もしくは事務局までお申し出ください。		
	・中津中央RCより創立50周年記念式典・祝賀会のご案内が届いております。回覧しておりますので、参加希望者は申込書に名前のご記入をお願い致します。		
	・㊟日請求書をお配りしております。ご確認をお願い致します。		

◆米山奨学会特別寄付（3月26日）			
	木下光一会員	10万円	
	今年もフレッシュな新入社員を12名迎えます。彼らの成長を祈って寄付いたします。		

◆スマイルボックス（3月26日）

地区職業奉仕部門（坂本委員長・村田委員） 1口

本日は職業奉仕の出前セミナーをさせていただきます。宜しくお願いいたします。

◆会長の時間（3月26日） 会長 伊東真知子

2025. 3. 26 会長の時間



皆さん こんにちは。

やっと 春らしい気候となり ソメイヨシノの開花宣言もあちらこちらで聞こえます。

我が家の山桜も例年より4～5日遅いですが 昨日は五分咲きというところでしょうか。

桜はやはり日本人に一番 愛されている花ですね。満開になる日が待ちきれないです。

先日 湯布院に参りましたが 私たちの植樹いたしました陽光桜は まだこれからなのです。

毎年 姉妹クラブの湯布院ロータリークラブとの合同花見例会は 今年は見送りです。

その3月30日(日)は 私たち城西RCが発案して行われる市内9RC合同の「わくわく広場」が祝祭の広場で開催されます。実行委員の皆様が一年間に亘り いろいろと知恵を絞ってくださって計画を立ててきました。当日の天気は晴れたり曇ったりで 最高気温12度寒の戻りがある予報です。風邪の予防をして皆様もどうぞ 是非 会場に出向いてのお手伝いをよろしくお願いいたします。

ところで 話は桜に戻ります。

現在 わが国では「花」といえば桜を 「花見」といえば桜を見て楽しむことを思い浮かべますが 「万葉集」では 桜の歌は四十首あまり、梅の歌の三分の一ほどです。

最も多く詠まれた花は 萩で 花見といえば 古くは梅か萩を見ることだったようです。

唐の詩文に多く登場することで奈良時代の貴族に多く愛でられた梅は 平安時代に遣唐使の廃止でその座を桜に譲り やがて 花見とは桜を見 楽しむことを言うようになりました。安土桃山時代に豊臣秀吉が行った 大規模な花見をきっかけに現在の花見をイメージする宴会行事が定着したといえます。

秀吉は生涯二度の大きな花見を行っています。

吉野の花見と 醍醐の花見です。今の奈良県吉野町での花見は 1594年(文禄三年)秀吉は 徳川家康 宇喜田秀家 前田利家 伊達政宗ら武将の他 連歌師などおよそ五千人を引き連れ 花見のために吉野山を訪れました。

しかし 三日間雨が降りやまず 苛立った秀吉は同行の僧の道澄(どうしょう)に 雨がやまなければ 吉野山に火をつけて下山すると話します。道澄は吉野山全山の僧に晴天祈願を命じ 翌日はすっかり晴れて 絢爛豪華な花見が催されたといえます。

右は吉野の千本桜です。ご覧になったことはありますか。一度は見てみたいものですね。

1598年(慶長三年)

3月15日に秀吉が京都市の醍醐寺で催したのが醍醐の花見です。山内にはこの日のために植えられた名木が咲き誇り 8つの茶屋が設けられました。当時六歳の秀頼 正室の北政所 側室の淀殿、松の丸殿

三の丸殿の他 前田利家の正室のまつ が招かれ 秀吉から受ける盃の順で 側室の淀殿と松の丸殿が揉めたのを まつの機転でおさめたという逸話があります。秀吉最後の春の花見でした。

この話は 歌舞伎座二月大歌舞伎昼の部の演目にもなっています。

これも一度 観劇したいものです。

茶道具にも 勿論 桜を描いたものは沢山あります。これから ソメイヨシノは満開となります。今年も 秀吉のようにはまირმსせんが 美しくはかない桜を思う存分満喫したいものです。



◆職業奉仕出前セミナー

『職業奉仕について』ロータリークラブの職業奉仕とDEI

2024-2025年度 職業奉仕委員長 坂本肇（大分1985RC）

My ROTARYの基本理念の中で……

「職業奉仕」とは

すべてのロータリアンが倫理と高潔さをもって仕事にあたり、

職業の知識やスキルを社会のニーズ解決のために進んで役立てることです。

これを実践するには「四つのテスト」、「ロータリアンの行動規範」が指針となっています。

少し復習したいと思います。……



先ず『ロータリーの基本理念』

ロータリアン共通の目的や指針として、長い年月をかけて形づくられたものであり、互いの関係や行動の土台として、世界中のロータリアンがこれらの理念を大切にしています。

では、『ロータリーの目的』とはなんですか？

国際ロータリー（RI）では、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことと定義しています。

具体的には、次の第1から第4について奨励することとあります。

第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること

第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること

第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において日々、奉仕の理念を実践すること

第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

この4つの中で職業奉仕は、第2にあたります。

それから我々ロータリークラブには『四つのテスト』があります。

ロータリアンが生活や仕事の場面で常に覚えておくべき4つの問いです。

この四つのテストは政治や宗教に関係なく、すべての人びとの倫理的指針となります

『四つのテスト』

言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

100か国語以上に翻訳されています。

ちなみに『四つのテスト』は

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

この4つがセットで現行に照らすものであり、それぞれを別々に考えるものではないと先輩ロータリアンから聞いています。

『ロータリアンの行動規範』についてみます

全会員（ロータリアンおよびローターアクター）には以下のことが求められる

1.個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。

2.他者に公平に接し、敬意をもって接すること。これには、他者を尊重する言葉

を使う、サポートを示す、温かく迎え入れるインクルーシブな環境を助長する、

多様性を重んじるという「ロータリーの多様性・公平さ・インクルージョン（DEI）の行動規範」を遵守することが含まれる。

3.ロータリーを通じて自分の職業スキルを生かし、地域社会や世界のほかの地域の人びとの生活の質を高める。

4.ロータリーやほかのロータリー会員の評判を落とすような言動は避ける。

5.ロータリー関連行事のすべての行動規範に従う。

国際ロータリー（RI）では、『職業奉仕』は、すべてのロータリアンが倫理と高潔さをもって仕事にあたり、職業の知識やスキルを社会のニーズ解決のために進んで役立てることとしています。

この辺りで復習は終わりました……

職業奉仕について次の観点から掘り下げたいと思います。

昨今、国際ロータリーでは……

「多様性・公平さ・インクルージョン」（DEI）についてコメントを出しています。

RIのコメントに入る前に……

	<p>DEIとは一般的に……</p> <p>ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョンの頭文字を取った略語で、多様性とアイデンティティを尊重し、かつ、公平な活躍機会を与えられている状態を意味する言葉です。</p> <p>企業経営における人的資本活用の考え方として近年注目されており、経営戦略の一環として推進する企業もみられます。</p>
	<p>コメントに戻ると……</p> <p>私たちは、ロータリーのあらゆる活動において、</p> <p>「多様性・公平さ・インクルージョン」（DEI）を受容し、行動で示すべきであると信じています。</p> <p>これを確実に行うため、理事会とDEI諮問委員会は、2019年に採択されたDEIの声明の強化に取り組みました。</p>
	<p>ロータリーで私たちは……</p> <p>持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界というビジョンの実現には、多様性があり、公平で、インクルーシブ（包摂的）な文化を培うことが不可欠であると理解しています。</p> <p>多様性を重んじ、すべての背景、年齢、民族、人種、肌の色、障害、学習スタイル、宗教、信条、社会経済的立場、文化、婚姻状況、使用言語、性別、性的指向、ジェンダー自認だけでなく、異なるアイデア、考え、価値観、信念を持つ人びとによる貢献を大切にします。</p>
	<p>ロータリーへの入会、参加、リーダーシップの機会といった面で、歴史的に特定のグループの人びとが障壁に直面していたという点を認識し、すべての人が成功のためのリソース、機会、ネットワーク、支援への必要なアクセスを得られるよう、地域社会でのパートナーシップも含め、ロータリーのあらゆる側面で公平さを促進していくことに私たちは全力を注ぎます。</p> <p>私たちは、すべての人が目に見える、または目に見えない本質的に独自の資質を備えていると信じています。また、自分が大切にされているとすべての人が感じ、帰属意識を持てるようなインクルーシブな文化を築くことに尽力します。</p> <p>高潔性というロータリーの価値観に従い、DEI（多様性、公平さ、インクルージョン）にいたる旅路において組織として自分たちがどこにいるのかを正直かつ透明性をもって見据えるとともに、これからも学び、向上し続けていくことに全力を尽くします。</p>
	<p>DEIの観点から職業奉仕について考えてみました……</p> <p>ダイバーシティ（多様性）</p> <p>多様なバックグラウンドや視点を持つ人々を尊重し、すべての人々が平等に参加できる環境を作り出すことを目指します。</p> <p>これらの要素がロータリークラブの活動をより効果的かつ包括的なものにし、持続可能な社会貢献を可能にすることができる要素だと思います。</p>
	<p>・多様なメンバーの参加</p> <p>ロータリークラブは、さまざまなバックグラウンドを持つメンバーが集まり、それぞれの個性や経験を尊重しながら協力して活動します。</p> <p>職業、文化、ジェンダー、年齢など、さまざまな視点が融合することで、活動がより包括的かつ効果的になります。</p> <p>・公平な機会の提供</p> <p>ダイバーシティの原則に基づき、ロータリークラブは、すべての人々に平等な機会を提供することを目指しています。また、すべてのメンバーがクラブ内で意見を表明し、リーダーシップを発揮できるよう支援されています。</p> <p>・文化や経験の共有</p> <p>ロータリークラブの多様性は、異なる文化的背景や職業経験を持つメンバーが互いに学び合い、新しい視点を取り入れる場を提供します。</p> <p>これにより、地域や国際的なプロジェクトの計画や実施において、より広範かつ効果的なアプローチが可能になります</p>
	<p>・イクイティ（公平性）</p> <p>すべての人々に対して公平な機会を提供し、特定のグループや個人が不当な扱いを受けないようにすることを意味します。</p> <p>ロータリークラブでは、イクイティの概念が重要視され、すべての人々が公平に参加できる環境が整えられています。</p> <p>イクイティは、単に平等な扱いをするだけでなく、それぞれの個人やグループが直面する異なるニーズに応じた支援を行うことを意味します。</p>
	<p>・公平な参加の促進</p> <p>ロータリークラブは、多様な背景を持つ人々が集まり、奉仕活動を行う場です。そのため、ジェンダーや年齢、職業、民族的背景、経済的状況に関わらず、すべての人々が公平に参加できるように努めています。</p> <p>・社会的公正の実現</p> <p>ロータリークラブは、奉仕活動を通じて社会的な不平等や不公正に立ち向かいます。</p> <p>例えば、経済的に不利な立場にある人々や、教育や医療へのアクセスが限られている地域社会に対して、具体的な支援を提供しています。これにより、社会全体の公平性を高めることを目指しています。</p>
	<p>インクルージョン（包摂性）</p> <p>すべての人が平等に参加し、貢献できる環境を作り出すことを目指します。これらは共に、ロータリーの多様性や公平性を実現し、より効果的な社会貢献の促進が期待されます。</p> <p>・多様性と包摂</p> <p>ロータリークラブは、さまざまなバックグラウンドを持つメンバーが集まり、それぞれの違いを尊重しながら協力して活動を行います。</p> <p>多様な職業分野や文化的背景を持つメンバーが集まることで、より包括的で影響力のあるプロジェクトを実現しています。</p> <p>・参加の平等性</p> <p>インクルージョンは、誰もが平等にクラブの活動に参加できる環境を作ることを意味します。</p> <p>ジェンダーや文化、年齢、障害者の有無に関わらず、すべての人々が意見を表明し、奉仕活動に貢献することが奨励されています。</p> <p>これにより、多様な視点やアイデアがロータリーのプロジェクトに反映されます。</p>

さて昨年は四つのテストの「真実かどうか」から考えてみました。
今年は「みんなに公平か」を先程から見てきました
DEIのエクイティ（公平性）から考えたいと思います。
少し、私の生業を交えてお話しさせていただきます……

エクイティ（Equity：公平性）
イコーリティ（Equality：平等）

まとめ

ロータリークラブの職業奉仕とDEI（多様性、公平性、包摂性）は、互いに補完し合う重要な要素になります。
職業奉仕を通じて社会に貢献する際、DEIの視点を取り入れることで、より多様なメンバーが協力し、広範な社会的ニーズに応えることもできます。
これにより、ロータリークラブ全体の活動においても、地域社会や国際的なレベルでの公平で包摂的な社会を促進し、私たちロータリアンに求められている持続可能な奉仕活動の取り組みが実現されます。
職業奉仕は職業人（プロフェッショナル）や、長年に渡り奉仕活動（天職）に取り組まれたメンバーの英知と実践の賜物＝金看板だと思っています。
ご清聴、ありがとうございました。



